



師岡 伸公 町長



高橋 邦男 議長

### 年頭の挨拶

町民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスのワクチン接種の推進

町民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町議会に對しましては、多大なるご理解と協力を賜り、感謝申し上げます。

に努める1年となりましたが、引き続き町職員もワクチン接種の事務に従事する中、医師会の方々、町民の皆様のご協力のもと、迅速な接種を行うことができました。

関係者の皆様には心より感謝いたします。現在も依然としてコロナ禍ではありますが、昨年は、4年ぶりの「ふれあいまつり」の開催に、町内外から大勢の皆様に来場していただき、盛大な開催となりました。

また、カタールで開催されたサッカーワールドカップ

長引く新型コロナウイルス感染拡大のため、住民皆様には感染防止対策などご理解と協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年「卯年」で、この卯年は芽を出した植物が成長していき、茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する「飛躍」と「向上」の年と言われて

います。今年こそは、新型コロナウイルス感染症が収束することを期待したいものです。

町においては、久しぶり

プでは、日本選手の姿に勇気と感動をいただきました。

今年は、私が町民皆様の温かいご支援を賜り町長に就任し、町政運営に取り組んで3年目となります。

まずは第一に、町民の皆様が安心して安全に暮らせる町づくりを、引き続き進めてまいります。

現在、コロナの影響を多大に受けている観光事業のほか、少子高齢化による人口減少、デジタル化の推進など、町が抱える課題は多々あります。

そんな中、安心安全の町

の大型事業である新庁舎の建設計画が進行しています。昨年9月関係団体や公募による住民代表者で組織された庁舎建設委員会が町長より諮問を受け、委員会内において協議を重ね、その結果が町長に答申されました。その答申をうけ、さらに、住民皆様の声をお伺いしながら、町が主体となり建設計画を前進させていくこととなります。

ところで、全国的な課題である少子高齢化の波は奥多摩町にも押し寄せていま

す。町は、その対策として、若者定住化対策、子育て支援事業など手厚い支援事業を実施しています。そして、その効果も徐々に表れていますが、一自治体の努力だけでは解決できるものではありません。やはり、国・都の全面的な支援が必要であると思います。

町には多くの課題がありますが、「町民皆様のために、町の発展のために、何をすべきか、何が良いのか」を町と議会がしっかりと議論し、時には、町民皆様のお

づくりとして、防災の拠点となる役場本庁舎の老朽化等が進行していることから、昨年は、有識者や関係団体の代表者、そして一般公募で選ばれた3名の住民の方など16名の委員からなる庁舎建設委員会を立ち上げ、庁舎建設に向けて、建設候補地の選定や、庁舎建設基本計画策定への提言等について活発な議論をしていただき、昨年12月には最終となる答申をいただきました。

これから建設に至るまでには、関係機関との協議や財源対策並びにアクセスな

どの課題がありますが、住民皆様へ状況をお伝えし、ご理解をいただきながら、庁舎建設とへ向かってまいります。

また、観光立町を推進するため、森林セラピー事業とあわせ町全体の観光業の活性化と振興を図ってまいります。

どうか本年も、引き続き住民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、皆様のますますのご多幸とご健勝を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

力をお借りしなければなりません。町の課題解決のために、議員一丸となり、議会活動に誠心誠意務めてまいります。

どうか本年も町議会の活動に對しまして変わらずご支援と協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり本年が町民皆様にとって健康で幸せな年になりますよう、そして、奥多摩町が更に元気な活力のある町になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

力をお借りしなければなりません。町の課題解決のために、議員一丸となり、議会活動に誠心誠意務めてまいります。

どうか本年も町議会の活動に對しまして変わらずご支援と協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり本年が町民皆様にとって健康で幸せな年になりますよう、そして、奥多摩町が更に元気な活力のある町になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。